

令和7年度 国語科

教科	国語	科目	古典演習	単位数	3単位	年次	3年次
使用教科書							
副教材等	高等学校 古典探究（数研出版）・新名説総合古典文法（尚文出版） 読んでみて覚える重要古文単語 315 四訂版（桐原書店）						

1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

- ・授業では、2年次の「古典探究」で学んだ知識や技能をさらに深めていきます。古典作品を味わい楽しむ力に加え、演習問題に取り組むことで、入試に対応できる学力を身に付けていきましょう。
- ・古文単語や古典文法はテキストを使って自主的に学習してください。小テストを定期的に行います。
- ・授業で自分の考えを書いたり話したりする際には、積極的に取り組んでください。また、その際には読む側、聞く側の態度も重要です。意見を公平に受け取る態度を養いましょう。

2 学習の到達目標

- (1)古典を読むために必要な語句の意味や用法を理解し、語感を磨き語彙を豊かにする。古典の文の成分の順序や照応、文章の構成や展開の仕方について理解を深める。
- (2)作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み、その内容の解釈を深め、多面的・多角的な視点から評価することを通して、我が国の言語文化について自分の考えを広げたり深めたりする。
- (3)言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観 点 の 趣 旨	・古典を読むために必要な語句の意味や用法を理解し、語感を磨き語彙を豊かにする。古典の文の成分の順序や照応、文章の構成や展開の仕方について理解を深める。	・作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み、その内容の解釈を深め、多面的・多角的な視点から評価することを通して、我が国の言語文化について自分の考えを広げたり深めたりする。	・言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。
上に示す観点に基づいて、学習のまとめりにごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	日記文学を読み、和歌に込められた作者の心情を理解する。	a: 古典を読むために必要な文語の決まりや、古典特有の表現について理解を深めている。	定期考査	定期考査	ワークシート
	[教材] 『蜻蛉日記』	b[読]: 文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。	ワークシート	ワークシート	ノート
		c: 積極的に作者の心情をとらえ、学習課題に沿って自分の考えを説明しようとしている。	小テスト	ノート	評価シート
	日記文学を読み、和歌に込められた作者の心情を理解する。	a: 古典を読むために必要な文語の決まりや、古典特有の表現について理解を深めている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	ワークシート
	[教材] 『和泉式部日記』	b[読]: 文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。			
		c: 積極的に作者の心情をとらえ、学習課題に沿って自分の考えを説明しようとしている。			
二学期	登場人物の心情を捉え、理解する。	a: 古典を読むために必要な文語の決まりや、古典特有の表現について理解を深めている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	ワークシート
	[教材] 『源氏物語』須磨	b[読]: 文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。			
		c: 積極的に登場人物の心情をとらえ、学習課題に沿って自分の考えを説明しようとしている。			
	登場人物の心情を捉え、理解する。	a: 古典を読むために必要な文語の決まりや、古典特有の表現について理解を深めている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	ワークシート
	[教材] 『源氏物語』紫の上の苦悩	b[読]: 文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。			
		c: 積極的に登場人物の心情をとらえ、学習課題に沿って自分の考えを説明しようとしている。			
二学期	登場人物の心情を捉え、理解する。	a: 古典を読むために必要な文語の決まりや、古典特有の表現について理解を深めている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	ワークシート
	[教材] 『源氏物語』浮舟	b[読]: 文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。			
		c: 積極的に登場人物の心情をとらえ、学習課題に沿って自分の考えを説明しようとしている。			
	漢文の訓読、句法、物語の内容を理解する。	a: 古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	ワークシート
[教材] 『史記』刎頸の交わり	b[読]: 古典の作品や文章を多面的・多角的な視点から評価することを通して、我が国の言語文化について自分の考えを広げたり深めたりしている。				
	c: 古典の作品や文章を多面的・多角的な視点から評価することを通して、我が国の言語文化について自分の考えを広げたり深めたりしようとしている。				

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
三 学 期	登場人物の心情と人物像をとらえる。	a: 古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 b[読]: 文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c: 登場人物の行動とそこから浮かび上がる人物像について粘り強く考察し、自分の考えをまとめようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	ワークシート
	[教材] 『大鏡』道真と時平				
	登場人物の心情と人物像をとらえる。	a: 古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 b[読]: 文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c: 登場人物の行動とそこから浮かび上がる人物像について粘り強く考察し、自分の考えをまとめようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	ワークシート
	[教材] 『大鏡』最後の除目				

4 学習の活動

※表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度

※年間の各領域時間数

- ・話すこと／聞くこと … () 時間
- ・書くこと … () 時間
- ・読むこと … (100) 時間